

堀江真理子 ピアノ・リサイタル

《フランス音楽黄金期の至宝》

Mariko Horie Récital de Piano Trésors de l'âge d'or de la musique française



プーランク：
メランコリー
間奏曲 変イ長調

F. Poulenc:
Mélancolie
Intermezzo en la bémol majeur

サティ：
グノシエンヌ 第2番
ジムノペディ 第1番

E. Satie:
2ème Gnossienne
1ère Gymnopédie

ラヴェル：《鏡》

蛾
悲しい鳥たち
海原の小舟
道化師の朝の歌
鐘の谷

M. Ravel: «Miroirs»
Noctuelles
Oiseaux tristes
Une barque sur l'Océan
Alborada del gracioso
La vallée des cloches

フォーレ：ピアノ五重奏曲 第2番 ハ短調 op.115
G. Fauré: 2ème Quintette en ut mineur, op.115

共演

N響メンバーによる弦楽四重奏団

Quatuor à cordes par les membres de l'orchestre symphonique de NHK

大宮 臨太郎 (第1ヴァイオリン) Rintaro Omiya, 1st violin
横溝 耕一 (第2ヴァイオリン) Koichi Yokomizo, 2nd violin
中竹 英昭 (ヴィオラ) Hideaki Nakatake, viola
宮坂 拓志 (チェロ) Hiroshi Miyasaka, cello

2019 **11/12** [火] 18:30開場/19:00開演 **東京文化会館 小ホール**

【入場料(税込)】 7/17[水] 前売開始

全席自由 4,500円 学生 2,000円

※学生券のお取扱いはパシフィック・コンサート・マネジメントのみです。

【後援】公益社団法人 日本演奏連盟/公益財団法人 日本ピアノ教育連盟
安川加壽子記念会/日本フォーレ協会
国際ピアノデュオ協会/尚美学園大学後援会
在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

【主催・お問い合わせ・お申込み】

PCM パシフィック・コンサート・マネジメント

03-3552-3831 <http://www.pacific-concert.co.jp/>

【プレイガイド】

イープラス <http://eplus.jp/>

ローソンチケット <https://l-tike.com/> 0570-000-407(Lコード:31792)

東京文化会館チケットサービス <https://www.t-bunka.jp/> 03-5685-0650

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

※就学前のお子様のご入場・ご同伴はご遠慮ください。



堀江真理子 (ピアノ) Mariko Horie, Piano

東京藝術大学附属音楽高校を経て東京藝術大学へ入学。在学中にフランス政府給費留学生として渡仏、パリ国立高等音楽院ピアノ科、室内楽科を卒業。さらに同音楽院の第三課程(大学院)を修了する。

三浦浩、井口秋子、安川加壽子、アルド・チッコリーニ、ジャン・ユポー、アンリエット・ピュイグ＝ロジェの各氏に師事。ブラハ国際音楽コンクール室内楽二重奏部門第1位、ジュネーブ国際音楽コンクールで銀メダル(1位なしの第3位)併せてポール・ストレット賞を受賞。

パリ室内管弦楽団、読響、東響、N響、新日フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢等と協演。フランスをはじめヨーロッパ、アジアの各地でリサイタルや音楽祭に出演する。

バロック時代から近代まで幅広いレパートリーを持つが、特にガブリエル・フォーレはライフワークの作曲家として取り組んでおり1993～1995年にかけて「フォーレ、ピアノ曲・室内楽曲 全曲演奏会」(8回シリーズ)

さらに2004～2005年に「フォーレの肖像」(3回シリーズ)を開催、内外から高く評価された。

2007年には明治生まれの作曲家9人のピアノ作品のリサイタルを開催し、意欲的な企画とその演奏は絶賛され、同時にリリースしたCD「1900年 啓かれた日本のピアノ」は「レコード芸術」誌の特選盤に選ばれた。

2009年～2013年にかけて日本における西洋音楽史を詳しく紹介するレクチャーコンサートシリーズ「日本のクラシック音楽の歩み」を行い大好評を得ている。

2016年には矢代秋雄没後40年を記念して矢代のピアノ作品とピアノが入った室内楽作品のコンサート「矢代秋雄へのオマージュ」を開催した。

また著書「堀江真理子のピアノ・ペダルテクニック 基礎編」と「実践編」は日本各地で大きな反響を呼び、全国各地で講座や公開レッスンを展開している。

尚美学園大学教授、同大学院音楽表現専攻長、国際ピアノデュオ協会理事。



大宮臨太郎 (ヴァイオリン) Rintaro Omiya, Violin

1981年生まれ。横浜市出身。辰巳明子・堀正文両氏に師事。2000年第69回日本音楽コンクール3位。同年ミレニウム・ニュークラシックオーディション1位および審査員特別賞、2001年仙台国際コンクール5位および聴衆者賞受賞。2002年メニール国際ヴァイオリンコンクール2位、2003年ブラハの春国際コンクールファイナリスト。桐朋学園大学4年生在学中にN響オーディションに合格、2005年毎日新聞社主催 毎日ゾリステンにてリサイタル(ピアノ清水和音於王子ホール)、ウィーンフィルトウオーゾとモーツァルトのヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」を共演、2008年12月より一年間アフィニス文化財団の奨学金を得てドイツフライブルグに留学。これまでに小澤征爾音楽塾 サイトウ・キネン・フェスティバルの他、紀尾井シンフォニエッタ、響、PACE、ヴィルトゥオーゾカルテット、クインテット・スベランツァ等の室内楽メンバーとしても活躍。



横溝耕一 (ヴァイオリン) Koichi Yokomizo, Violin

桐朋学園高校音楽科を経て、桐朋学園大学卒業。在学中に第58回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部入選。第2回レガシィヴァイオリンコンクール高校の部最高位。2006年にVerus String Quartetを結成し、ヴァイオリン奏者として松尾学術振興財団より助成を受ける。第57回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で第3位入賞。これまでに宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本等、ラヴェーナ音楽祭等に参加。小澤征爾音楽塾ではコンサートマスターを、別府アルゲリッチ音楽祭ではソリストを務める。これまでに小川有紀子、小森谷巧、堀正文、徳永二男、室内楽を徳永二男、毛利伯郎、原田幸一郎等各氏、ライブツィヒ弦楽四重奏団、東京クワルテットに師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン次席奏者としての他、ヴィオラ奏者としても各地のオーケストラに客演している。



中竹英昭 (ヴィオラ) Hideaki Nakatake, Viola

熊本県人吉市出身。人吉高校卒業後、東京藝術大学入学。1977年同大学卒業。同年、読売日本交響楽団入団。ヴィオラ副首席奏者を務める。1988年、NHK交響楽団に入団。2014年まで同楽団ヴィオラ次席奏者として在籍。2002年にはベルリン・フィルの定期公演にオーケストラメンバーとして参加する。また、オーケストラ活動にとどまらず室内楽の分野においても、東京プロ・アルテ合奏団、N響室内合奏団などのメンバーとして数多くの演奏会に出演する他、ヴァイオリンとのデュオリサイタル、弦楽四重奏を中心としたサロン・コンサートなども開催している。現在、クラシック音楽のみならず、あらゆるジャンルの音楽や楽器との組み合わせによるコンサートにも力を注いでおり、貴重な室内楽ヴィオラ奏者として多方面にわたる演奏活動を行っている。箏曲家、吉崎克彦氏作品をヴィオラと箏とのコラボレーションでCD化した[50&50]をリリース。



宮坂拓志 (チェロ) Hiroshi Miyasaka, Cello

1982年東京生まれ。5歳よりチェロを始める。これまでにプロジェクトQ、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、小澤征爾、ロストロポーヴィッチの各氏によるコンサートキャラバン、宮崎国際音楽祭、水戸室内管弦楽団等に出演。エルンスト・オッテンザマー、ラリー・コムズ、フォルクハルト・シュトイデの各氏と共演。桐朋学園高校音楽科を経て同大学を卒業。その後N響アカデミーを経てNHK交響楽団チェロ奏者。2010年アフィニス文化財団の海外研修員としてミュンヘン音楽大学へ留学。チェロを木越洋、堤剛、ウェン＝シン・ヤンの各氏に師事。



YAMAHA  GINZA

いつも感動に出会える Yamaha GINZA

ヤマハ銀座店

Tel.03-3572-3171 (代) <営業時間>11:00~19:30(第2火曜定休) 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 株式会社ヤマハミュージックリテイリング 銀座店

 YAMAHA
Make Waves